

平成19年6月15日
経済産業省

第1回環境管理会計国際標準化対応委員会の開催について ～環境管理会計（マテリアルフローコスト会計等）の国際標準化を目指す～

経済産業省は、環境マネジメントシステムなど ISO14000 ファミリーのひとつとして、環境調和型の企業経営を推進するためのツールである環境価値の視覚化に有効な「環境管理会計」について日本から ISO（国際標準化機構）に提案すべく作業を開始します。これは、廃棄物削減とコスト低減を同時に達成するマテリアルフローコスト会計などの環境管理会計の国内外への普及の一環として位置付けられるものです。

このため、(社)産業環境管理協会に委託して、国際標準化に向けた国内の意見調整と国外の対応検討等を行うため、環境管理会計国際標準化対応委員会（委員長：國部克彦神戸大学大学院教授）を設置し、6月15日に第1回会合を下記の通り開催しました。

1. 日時・場所

6月15日（金） 16:30～18:00 於：全国家電会館 4階 B会議室

2. 出席者

- ・学識経験者
- ・日本経済団体連合会、日本商工会議所、ビジネス機械・情報システム産業協会・日本製薬工業協会などの産業界（キヤノン、田辺製薬、日東電工などマテリアルフローコスト会計の先進企業を含む）
- ・関係省庁（経済産業省・環境省）、日本規格協会、産業環境管理協会（事務局）

3. 結果概要

① 環境管理会計の国際標準化について

環境管理会計の国際標準化への背景、目的、意義等の内容について説明。

② ISO/TC207北京総会への対応について

6月24日から29日まで北京で開催されるISO/TC207（環境マネジメント）総会における各国に説明する提案内容、主要関係国との調整方針等の検討。我が国から環境管理会計の専門家、導入企業等から構成される代表団を北京総会に派遣し、ワークショップを開催すると共に、多くの参加国に対して個別に提案内容の説明を実施する予定。

③ 今後の進め方について

北京総会后、ドイツ・カナダなどの主要関係国との調整を経て、環境管理会計の国際標準化について、本年秋にも正式な提案を行い、投票により過半数以上の賛同を得て、新たな作業開始の決定を目指す。

(参考)

1. 環境管理会計とは、企業等の組織内において、環境と経済を連携させる手法であり、財務会計のように法的規制を受けていない会計領域です。環境管理会計は、企業内部のマネジメントに有用な会計情報を提供するシステムであり、企業の目的によって、多様な手法や利用方法を生み出す可能性があります。
2. 環境管理会計の標準化の目的は、一般的な枠組みと原則を示すことによって、環境管理会計を導入する企業にとっての指針を示すと同時に、環境管理会計を利用する際の共通の基盤を提供することです。
メリットとしては、①事業プロセスが環境と経済に与える影響が明確になる。②環境管理会計情報を利用して廃棄物削減・資源保護を促進する。③環境管理会計情報を利用してエネルギー削減を通じて温暖化防止に貢献する。などがあげられます。
3. 経済産業省では、平成11年度に始まった環境管理会計プロジェクトの中で、マテリアルフローコスト会計 (Material Flow Cost Accounting, 以下MFC Aという。) を中心に据えて、モデル事業やセミナー等の開催を通じて、普及促進に努めてきたところです。
4. 産業構造審議会産業技術分科会が本年4月23日にとりまとめた「イノベーション創出の鍵とエコイノベーションの推進」(中間報告)においても、環境重視・人間重視の社会を実現するソフトインフラの整備の中で、環境価値を「見える化」する手法として、MFC A等の環境経営ツールの国際標準化を図ること等を指摘しています。また、平成18年11月に決定した「国際標準化戦略目標」において、1) ISO等における国際標準提案件数の倍増、2) ISO等における欧米並の幹事国引受数の実現を掲げていることも指摘しています。
さらに「イノベーション25」(6月1日閣議決定)の中においても、環境管理会計の規格化の検討等を開始することとされています。

(スケジュール)

- 2007年4月26日、5月10日 17日、25日 準備委員会
- 5月29日 環境管理規格国内委員会
- 6月15日 第1回環境管理会計国際標準化対応委員会
- 6月24日-29日 ISO/TC207 総会(北京)への参加(提案内容の説明)
- その後、TC207において、本件を提案(New Work Item)
(3年後を目処にISOの発行の実現)

(本発表資料のお問い合わせ先)

産業技術環境局 環境政策課 環境調和産業推進室 担当者: 藤井、星野
電 話: 03-3501-1511 (内線 3527~3528)

03-3501-9271 (直通)

産業技術環境局 管理システム標準化推進室 担当者: 小田 (内線3421)
電 話: 03-3501-9245 (直通)